研究協力のお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

COVID-19 流行による面会制限下での当院回復期リハビリテーション病棟の自宅復帰率について

１．研究の対象および研究対象期間

脳卒中（脳出血、脳梗塞、くも膜下出血）で当院に入院し、2019 年 3 月 1 日から 2021 年 2 月 28 日までに当院回復期リハビリテーション病棟を退院した方

２．研究目的・方法

脳卒中患者が回復期リハビリテーション病棟から自宅退院するためには家族の面会や訓練参加、経済状況などを含めた家族因子が重要とされています。しかし、当院回復期リハビリテーション病棟では COVID-19 流行の影響で 1 年以上面会制限をしており、自宅復帰率の悪化が懸念されます。今回、面会制限開始前 1 年間と、開始後 1 年間に当院回復期リハビリテーション病棟を退院した脳卒中患者の退院先、入院期間、入退院時日常生活動作能力を比較することで、面会制限が脳卒中患者に与える影響を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2022 年 9 月 30 日まで

３．研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(年齢、性別、診断病名、退院先)、入退院日、機能的自立度評価表、リハビリテーション記録

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院　　氏名：髙岡哲也（研究責任者）
住所：〒227-8518　神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2 丁目 1-1　　電話番号：045-974-2221